

フロンティアの電子スピン共鳴 (ESR) 装置を
ぜひご利用ください！
ESR ≡ Electron Spin Resonance

下記日程で、2019年度利用説明会を開催いたします。

日時：2019年7月12日 (金)
17:30~18:30

場所：医学部研究棟3階 3E06室
分子細胞生物学解析ラボ東エリア

説明会に参加できない方には、個別にご相談に応じます。
詳細は、下記までご連絡ください。

当日、スピントラップ法、金属イオンのデモ計測を行います。

宮崎大学フロンティア科学実験総合センター 実験支援部門
担当 中島暉 E-mail: akanaka@med.miyazaki-u.ac.jp
内線 2262 (木花から 95-2262)

活性酸素ラジカル
一酸化窒素 (NO)
ペプチド、医薬品、血清の抗酸化能
ラット脳内の抗酸化能
血液中のビタミンCラジカル
生体中、素材中の金属イオン
(バナジウム、マンガン、鉄、銅)
高分子の劣化
などが測定できます！



実験には、事前の打ち合わせが必要です。
実験の種類により測定の手法が異なります。
別途、消耗品、電気使用量等が必要になります。

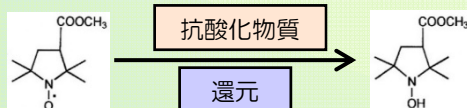
電子スピン共鳴計測に用いられる技法

フリーラジカル計測

1. スピントラップ法

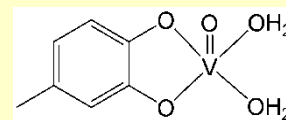
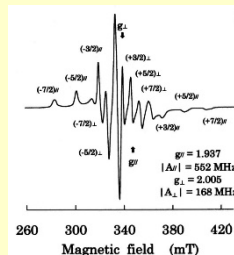


2. スピンプローブ法



遷移金属イオン計測

金属イオンの価数・配位環境



g値
超微細結合定数